

# 令和6年度 授業創造プラン

1年

日野市立滝合小学校

| 教科  | 児童の実態  | 具体的な取組   |
|-----|--|--|
| 国語科 | <ul style="list-style-type: none"><li>平仮名の書きに関する個人差が大きく、それに伴って長音、拗音、促音、撥音を使った言葉の表記は習熟中である。</li><li>伝えたいことを文に表現して、自力で書くことはまだ難しい児童が多い。</li><li>読むことについても個人差はあるが、自力で読めなくとも聞いて覚えることで音読を楽しむ児童が多い。</li><li>大事なことを聞き落とさずに聞くことが苦手な児童が多い。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>平仮名の復習テストを実施して、個々の定着度を把握する。また、宿題を活用して引き続き反復練習を行う。</li><li>日記など文章を書く機会を増やし、表現することに慣れさせていく。また、「しらせたいな、見せたいな」の単元では、文を書いた短冊カードを並べ替え、書く順番を考えさせる。</li><li>ミライシードを活用し、平仮名、片仮名、漢字の読み書きの定着を図る。</li><li>「くわしくきこう」の単元では、話を聞いて、知りたいことや感想を言わせることで、大事なことを落とさず聞けるようにする。</li></ul> |
| 算数科 | <ul style="list-style-type: none"><li>10までの数の構成・分解やたし算・ひき算の意味や計算の仕方はおおむね理解できているが、個人差が大きい。</li><li>具体物を操作したり絵を見たりすると答えは分かるが、数字のみを使って立式できない児童がいる。</li><li>課題解決の際に、自分の考えを表現する児童が少ない。</li></ul>  | <ul style="list-style-type: none"><li>宿題を活用して、既習事項の復習を行う。</li><li>自力で演算決定できるように、「たしざん」「ひきざん」の単元では、大事な言葉や数字に着目させる。また、ミライシードを活用して多くの問題に取り組むことで、問題の形式に慣れさせていく。</li><li>ペア学習やグループ学習を取り入れて自分の考えを表現する場を設定し、思考力・表現力を向上させる。</li></ul>  |